夕張市地域おこし協力隊活動報告会

地域おこし協力隊 子ども・子育て支援担当 一般社団法人 清水沢プロジェクト 細井 百(ほそい もも)

地域おこし協力隊ってなに? 16

地域おこし協力隊とは、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に移住して、 地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林産業 への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定 住・定着を図る取り組みです。隊員は各自治体からの委託を受け、任期は概ね 1年以上、3年未満です。

具体的な活動内容や条件、待遇は募集自治体により様々ですが、総務省では、 地域おこし協力隊員の活動に要する経費として、隊員1人あたり470万円を 上限として、財政措置を行っています。

(総務省HPより引用)



簡単に言うと、地方への定住・定着を図る制度のこと

夕張市が受け入れてる地域おこし協力隊

- 〇子ども・子育て支援部門 (細井)
- 〇体育協会部門 (中島)
- 〇観光部門 (蒋)
- ●文化振興部門

子ども・子育て支援担当 として 2021年3月1日 に着任しました

子ども・子育て支援の業務内容

夕張市子ども・子育て支援係からのミッション

- ○夕張市内でできる子ども・子育て支援の取り組みを企画・運営
- ○市内子ども・子育てに係るスペースの整備
- ○認定こども園・保育所・学童クラブとの連携
- ○各種子育で支援に関する情報収集・分析
- 〇HPやSNSを活用し、夕張市内の子ども・子育てに係るPR活動
- ○その他夕張市が認める子育て支援の推進に必要となる取り組み

モヤモヤの日々・・・

3月は空白の1ヶ月。 りすた内にはいました。 が 個室でほぼ一人。 PCはいただきました。 が 何をしていいのか分からず ただボーッとしていました。 今考えたら本当に無駄な時間だったなと・・・

私は何も考えず 地域おこしになってしまった・・・ (夕張に来て1ヶ月目でやっと気づく)

そんなところから始まりました。

4月がスタート





今まで「**与えられた仕事**」のみこなしてきたのを実感しました。

何も考えれない 何も分からない 目標もない PC使うのなんて10年振り

自分で考えた活動計画

- ◎子どもに関わる各関係機関との密接な関係作り
- ◎りすたの活用
- ◎デジタルとアナログでの情報発信
- ◎こども食堂の定期開催
- ◎子どもが集まるところへの積極的な参加
- ◎夕張の歴史を次世代へ継承
- ◎各分野の地域おこし協力隊との連携
- ◎コロナ禍でも行える活動

- 〇新任職員研修(夕張市役所)
- ○くれよん会
- ○ひなたBOOK会議
- ○子ども子育て機関へヒアリング
 - ・若菜学童
 - 夕張中学校
 - 夕張高校
 - ・夕張保育協会
 - ・清水沢学童
 - ・ゆうばり小学校
- ○鹿之谷ゼミナール
- ○宮前町内会イルミネーション撤去
- ○清水沢まちあるき
- ○ゆうばりっこひろば飾りつけ

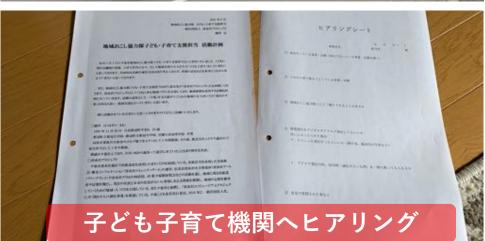














- 〇ひなたBOOKこどもの日おはなし会
- 〇宮前町内会大掃除
- 〇ズリ山整備
- 〇こども園 お誕生日会
- 〇ゆうばりっこひろば飾りつけ
- OFacebookゆうばりっこページの開設





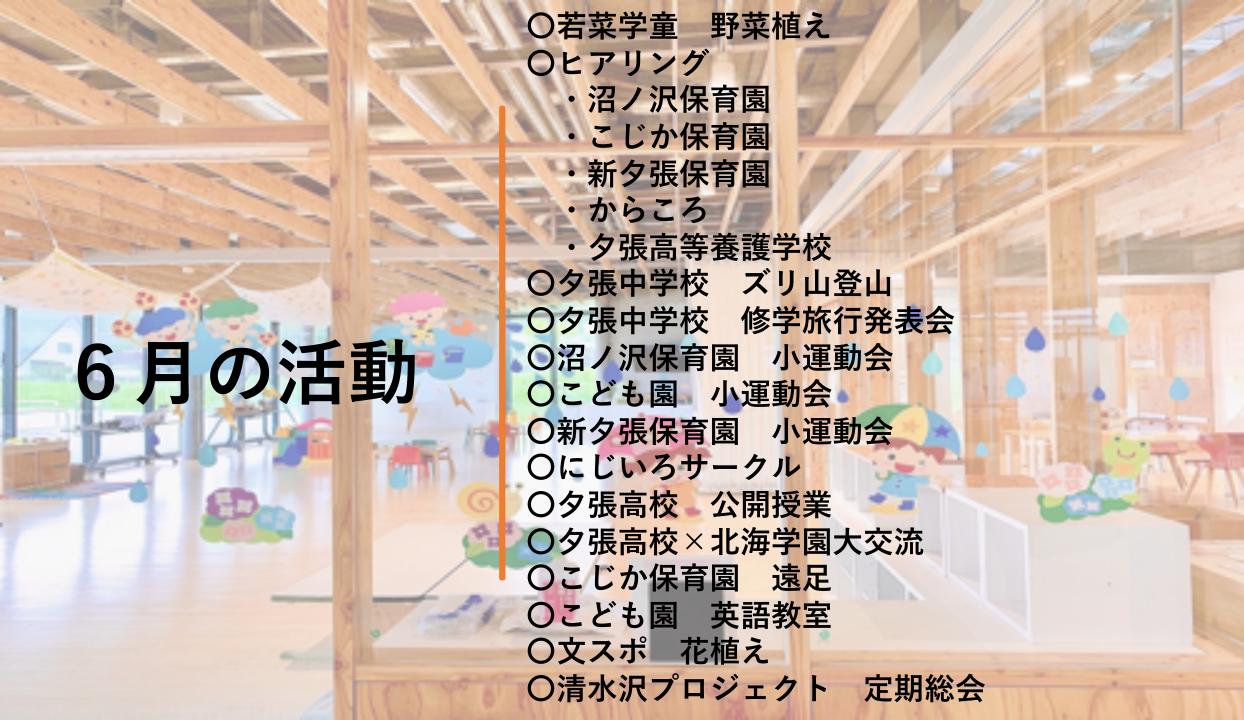




























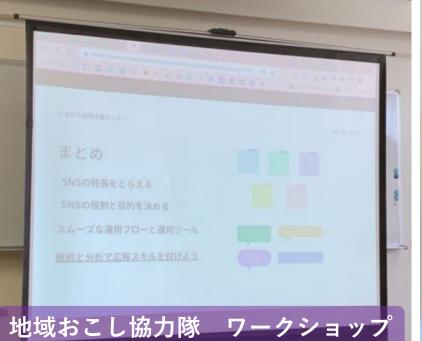






- 〇ゆうばり小学校 遠足
- 〇栗山町地域おこし協力隊交流
- 〇こども園 七夕まつり・縁日ごっこ
- 〇にじいろサークル
- 〇地域おこし協力隊ワークショップ
- 〇夕張中学校 職業体験
- 〇ヒアリング 保健係
- 〇清水沢学童お手伝い
- 〇ひなたBOOK 清水沢学童読み聞かせ
- 〇沼ノ沢保育園 夏祭りごっこ



















- 〇夕張高校 インターンシップ
- Oスポーツフェスティバル
- ○清水沢学童お手伝い
- 〇にじいろサークル
- 〇乳幼児健診
- 〇栗山町地域おこし協力隊夕張視察
- 〇北海学園大交流
- 〇子育て支援員研修(札幌)

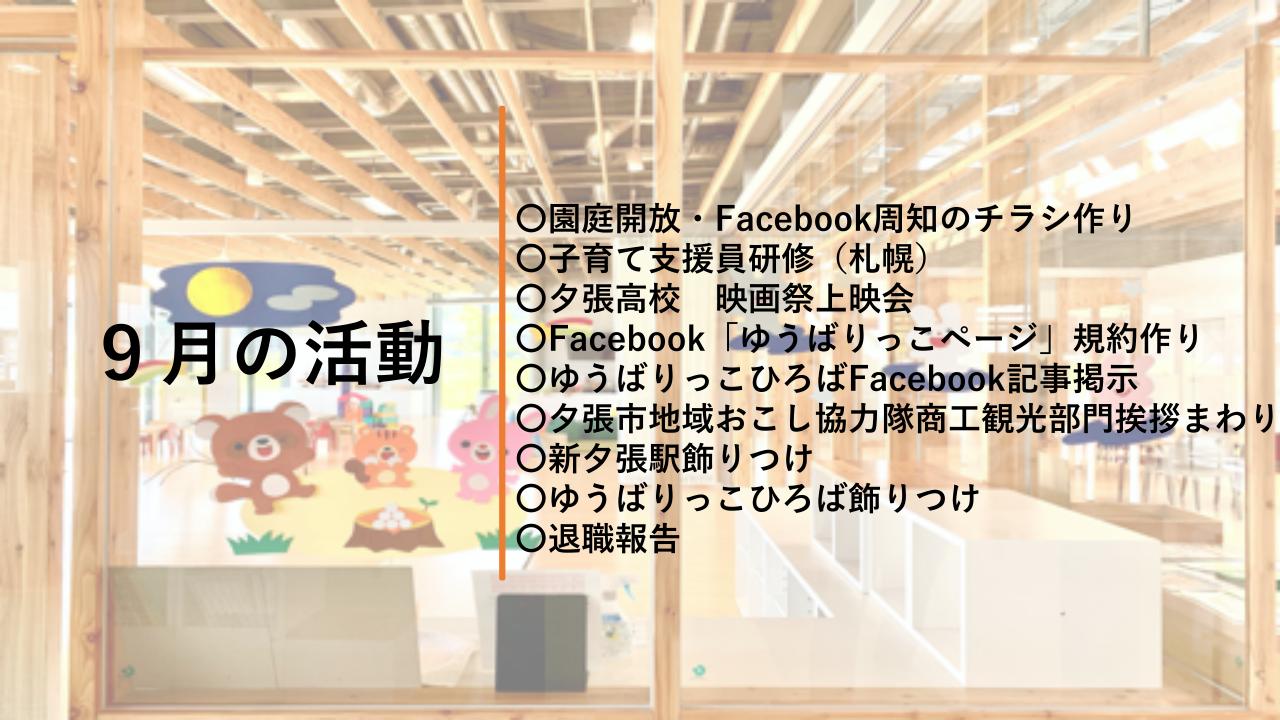








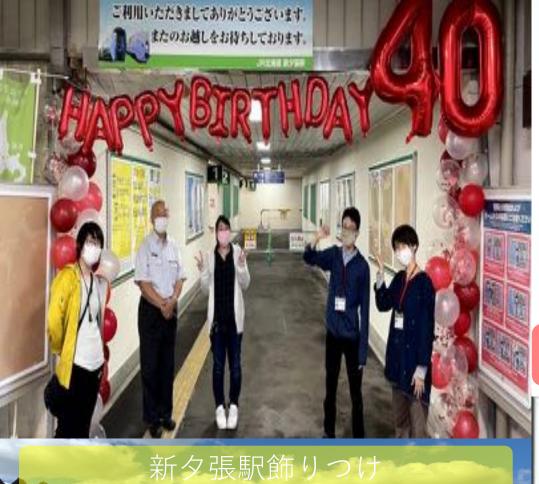
















ゆうばりっこひろば内でFacebookのアナログ発信





- 〇こじか保育園 運動会
- OひなたBOOK 図書まつり
- 〇にじいろサークル
- 〇活動報告会
- 〇夕張市子育て世代包括支援センター装 飾作り
- 〇ゆうばりっこひろば飾り作り

~今後~

- 〇新鉱40年イベント手伝い
- 〇こども園 ごっこあそび
- 〇乳幼児健診





私は 「繋ぐ」 「サポート」 を 動して き もして き

「なぜこの目標で活動してたのか?」

と言うと、現場や実際に子ども・子育てに関わる機関へヒアリング した**結果**だったからです。

13の子ども・子育てに関わる機関へヒアリングを行いました。 その中で1番多かった声は「**人手不足**」。人手が足りているという のは1つの機関のみでした。

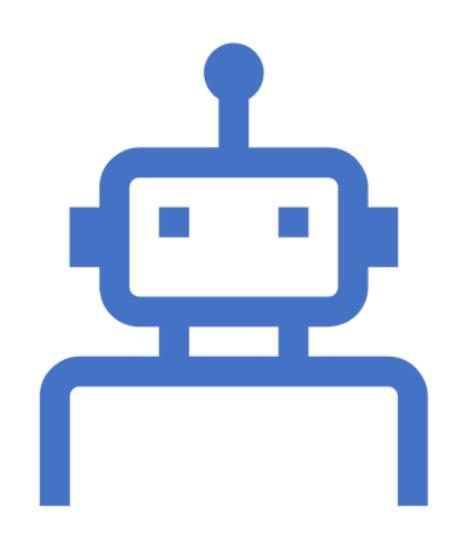
「人が足りていないから、やりたくてもできないことがある」 「ほかの教育機関とほとんど交流がない」 「コロナで行事ができない |

そんな声が多かったです。

なので、今は「新しいイベントを企画する」ことより、まずは**関係性を築くこと、サポート、繋ぐこと**が優先だと思いこういった目標で活動してきました。

賛否両論はあると思います。

でも、【地域おこし協力隊=イベントをする人】ではないと私は思っています。



市からのミッションの 達成状況は?

○夕張市内で実施できる子ども・子育て支援の 取り組みを企画・運営

・夕張高校と北海学園大学との橋渡し

清水沢プロジェクトの繋がりで北海学園大学と交流の機会があり、地元の高校と交流のお話をしたところ前向きに受け取ってくださり、繋ぐことができました。

・夕張市内でのイベント企画

自分発信のイベントは行えません でした。



〇夕張市内子ども・子育てに係るスペースの整備

・ゆうばりっこひろば

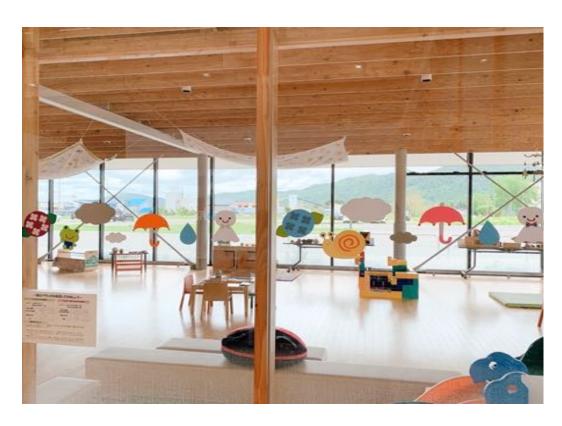
「りすた」の中にある「ゆうばりっこひろば」の飾りつけを毎月行いました。季節に合わせて装飾を作り、飾りつけを行いました。

また、ひろば内のホワイトボードでは情報発信を行っています。



ゆうばりっこひろばの飾りつけ





ゆうばりっこひろばの飾りつけ



7月・8月



ゆうばりっこひろばの飾りつけ





9月

ゆうばりっこひろばの飾りつけ



10月











○こども園・保育園・学 童クラブとの連携

・保育園との連携

丘の上こども園・沼ノ沢保育園・新夕張保育園・こじか保育園とは密に連絡を取り合い、行事などに参加させてもらいました。なので月に1度は顔を出して、連携を取っています。

・学童クラブ

夏休み期間などもお手伝いに行ったりし、一緒に畑を作ったりもしました。







花植えボランティア

子育てサークル

サッカー教室

各種子育て支援に関する取組や地域活動に参加

ズリ山登山

スポーツフェスティバル

夕高×学園大 交流







〇子育で支援活動に関する情報収集・分析

・子ども子育て機関へのヒアリング

未就学児から18歳までの子ども子育てに関わる機関へ直接伺い、ヒアリングを行い 「何を求められているか」

「地域おこし協力隊と一緒にできることはあるか」

「SNSで情報発信して良いか」

など1時間から2時間ほど話を各関係機関に伺いました。

ヒアリングの結果を踏まえ「イベントなどの新しいことを企画・運営する」という事よりも「人手不足」や「やりたくてもできてないことがある」との声が多く、夕張市内の子ども・子育て機関の「サポート役」として活動しました。

〇HPやSNSを活用し、市内の子ども・ 子育て支援に係るPR活動

・Facebook ゆうばりっこページの運用

Facebookを使い、夕張市内の子ども・ 子育てに関わる情報を書いています。

写真などは一度関係機関へ確認し、 「顔や名前など個人を特定できる内容は 載せない」という決まりで書いています。

自分の活動報告もしつつ、子ども情報も 公開しています。



Q ゆうばりっこページ



○その他市が認める 子育て支援の推進に 必要となる取り組み

子ども・子育て機関以外にも、地域 活動に参加しました。

宮前町内会の行事に参加させていただいたり、清水沢プロジェクトとして活動させていただいたり、色んな方々も活動に関わらせていただいたりしました。

中でも、栗山町地域おこし協力隊との交流は刺激になりました。



市からのミッションは ほぼ達成できたと思っています。 (イベントの運営企画を除き)



自分で考えた活動計画の達成状況は?

①子どもに関わる各関係機関との密接な関係作り(



②りすたの活用 🖊



③デジタルとアナログでの情報発信 ()



④こども食堂の定期開催



⑤子どもが集まるところへの積極的な参加



⑥夕張の歴史を次世代へ継承 🛆



⑦各分野の地域おこし協力隊との連携 /



⑧コロナ禍でも行える活動 /



反省点

- ・自分で設定した目標が達成できなかった
- ・イベントを1度もやらなかった
- ・任期途中での退職

8か月間で感じたこと

短い期間でしたが、大変お世話になりました。

本当にありがとうございました。

ご清聴、ありがとうございました!

夕張市地域おこし協力隊 子ども・子育て支援担当 一般社団法人 清水沢プロジェクト 細井 百(ほそい もも)